

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	01	土木総務費
大事業	201	土木事業							
中事業	01	土木事務事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	4-4	身近な生活道路の整備		建設課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-2	交通基盤の充実		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画・マニフェスト	無				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	土木行政の円滑な推進、災害の発生防止、道路・河川・港湾の適正な利用、正常な機能の維持等を総合的に進める。
実方手法手段	県道路協会負担金、県港湾協会負担金、新九頭竜橋建設促進期同盟会負担金などの国及び県との事業連携を図るために必要な負担金等の予算を計上する。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	1,783	1,438	1,088
	人件費	3,692	7,109	12,510
	総事業費	5,475	8,547	13,598
人員	正職員	0.55 人	1.00 人	1.78 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.55 人	1.00 人	1.78 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源			
	一般財源	5,475	8,547	13,598

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	市内交通事故死者数	%	目標	0.0	0.0	0.0	0.0
			実績	5.0	4.0	3.0	7.0
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標	丸岡インター連絡道路改良率	人	目標	16	10	0	0
			実績	16	10		
			達成率(%)	100.00	100.00	0.00	0.00
指標の説明							
活動	日本港湾協会 総会参加	人	目標	1	1	1	1
			実績	1	1	1	1
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
指標の説明		港湾事業促進に対する要望会議の参加数					
指標	福井県道路協会総会参加		目標	1	1	1	1
			実績	1	1	1	1
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
指標の説明		県内道路事業促進に対する要望会議の参加数					
指標に基づく評価	国、県が実施する幹線道路整備等の事業促進の目的意識を持ち事業に取り組んだ結果、概ね目標を達成しているが、引き続き都市基盤整備のための事業促進に向け、行政運営に取り組んでいく。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない
これまでの見直しや改善等の実績	関連市町、県、並びに国と事業連携する内容のため、取組内容を見直すことは難しい。

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成29年度		目標年度	平成30年度	
方向性の説明					

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	01	土木総務費
大事業	201	土木事業							
中事業	06	県営事業負担金							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	2	多様な都市活動を支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	2-2	骨格的な道路ネットワークの形成		建設課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-2	交通基盤の充実		
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	市内県道の改良工事を促進させることにより、良好な道路ネットワークを整備し、市民の利便性の向上および産業の活性化を図ります。
実方手法手段	福井県が実施する県道改良事業等にかかる事業費の一部を負担する。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	24,665	42,511	39,495
	人件費	806	853	843
	総事業費	25,471	43,364	40,338
人員	正職員	0.12 人	0.12 人	0.12 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.12 人	0.12 人	0.12 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源		35,450	2,250
	一般財源	25,471	7,914	38,088

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	県事業についての協議回数	回	目標	4	4	4	4
			実績	4	4	4	4
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
指標の説明		県事業の内容確認の協議回数					
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	市内県道の事業内容把握により、市内道路ネットワークの整備に生かすため目標協議回数を設定し、目標を達成している。引き続き、協議により円滑な事業運営に取り組んでいく。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
これまでの見直しや改善等の実績	県営事業負担金は義務負担のため、改善等は難しい。		

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成29年度		目標年度	平成30年度	
方向性の説明					

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	01	土木総務費
大	事業	201	土木事業						
中	事業	11	道の駅管理運営事業						

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	8	地域全体でもてなすまちづくり		所管部局	建設部
	基本計画	8-1	観光資源の個性と魅力づくり			建設課
総合戦略	政策パッケージ	4	経済・観光の活性化			
	施策	4-4	観光の振興			
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	施設管理事業		
根拠法令	無					
根拠例規	無					
関連計画・マニフェスト	無					

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	道路利用者の利便性の向上と安全で快適な道路交通環境の形成、並びに地域の振興に寄与することを目的として、道の駅みくにと道の駅さかいを管理運営する。
実方手法等	<ul style="list-style-type: none"> 道路パトロール等に併せた、きめ細かな見回り 維持管理上の不備を発見、または報告があった際の敏速な対応

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	8,653	8,269	8,468
	人件費	2,148	2,346	2,671
	総事業費	10,801	10,615	11,139
人員	正職員	0.32 人	0.33 人	0.38 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.32 人	0.33 人	0.38 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源	440	444	439
	一般財源	10,361	10,171	10,700

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	道の駅みくに利用者数	万人	目標	30	30	30	23
			実績	32	31	29	30
			達成率(%)	106.00	103.33	96.67	130.43
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価		緩やかではあるが、道の駅利用者は増加傾向にあり、目標達成を果たしている。来年度以降も目標達成できるよう取り組んでいきたい。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題	
	事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させる余地がある。	
これまでの見直しや改善等の実績	施設の老朽化が進む中、限られた予算の中で利用者に不快感を与えないよう維持管理することができた。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成29年度		目標年度	平成30年度	
方向性の説明	今後も道の駅利用者が気持ちよく施設を利用できるよう維持管理に努める。不備がある際は、市で対応できるものは敏速に対応し、道路管理者に報告が必要なものは敏速な情報提供と早急な対応を求める。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	01	道路橋りょう総務費
大事業	051	道路橋りょう総務事業							
中事業	01	道路橋りょう総務事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	4-4	身近な生活道路の整備		建設課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-1	市街地・住環境の整備		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	道路に関する事務的な管理を適正に行うことにより、地域社会の発展、住民福祉の向上に寄与する。
実施手段等	市道の用地取得費等の償還、市道借地借上料の支払い及び道路台帳の管理を行う。 ○委託料5,530千円 ・道路台帳更新・修正業務委託料 他 ○使用料及び賃借料 8,548千円 ・市道敷地借上料

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	14,078	12,550	15,035
	人件費	9,398	5,332	5,271
	総事業費	23,476	17,882	20,306
人員	正職員	1.40 人	0.75 人	0.75 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	1.40 人	0.75 人	0.75 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源			
	一般財源	23,476	17,882	20,306

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	市道（延長）	km	目標	797.3	795.3	794.3	793.5
			実績	797.3	795.3	794.3	793.5
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
成果	指標の説明 市道の延長						
指標	道路台帳修正業務	千円	目標				
			実績	4,990	3,456	3,995	3,307
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明						
指標に基づく評価	道路台帳を整備更新し、安全な道路維持に努めた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない
これまでの見直しや改善等の実績	安全な道路環境を保持し、道路管理者として適正な管理に努めてきた。

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成29年度		目標年度	平成30年度	
方向性の説明					

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路橋りょう維持費
大	事業	001	道路橋りょう維持事業						
中	事業	01	道路橋りょう維持事業						

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	4-4	身近な生活道路の整備		都市計画課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-1	市街地・住環境の整備		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ハード事業	
根拠法令	有	道路法、道路構造令			
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	道路の環境を常に良好な状態に維持することにより、安全、円滑で快適な交通を確保する。
実施方法等	<ul style="list-style-type: none"> ○消耗品費 199千円 ・市道管理用消耗品費 ○光熱水費 2,843千円 ・照明灯・ポンプ等の電気料等 ○修繕費 14,995千円 ・市道修繕料 ○通信運搬費 32千円 ・跨道橋テレメーター回線使用料 ○委託料 60,524千円 ・樹木管理委託料他 ○原材料費 1,699千円 ・道路舗装補修材、側溝蓋等

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	80,376	53,015	65,580
	人件費	10,942	8,736	9,136
	総事業費	91,318	61,751	74,716
人員	正職員	1.63 人	1.20 人	1.30 人
	臨時職員	0.00 人	0.10 人	0.00 人
	人員計	1.63 人	1.30 人	1.30 人
財源内訳	国県支出金	21,725	6,380	14,030
	その他特定財源	28,388		8,965
	一般財源	41,205	55,371	51,721

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	街路樹に関する苦情	件	目標	0	0	0	0
			実績	3	2	2	3
		達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	
成果	指標の説明 街路樹に関する苦情						
指標	一般車両タイヤパンク件数	件	目標	0	0	0	0
			実績	2	0	2	2
		達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	
成果	指標の説明 一般車両のタイヤパンクの発生件数						
指標	修繕件数	件	目標	180	180	180	180
			実績	154	206	174	195
		達成率(%)	85.56	114.44	96.67	108.33	
成果	指標の説明						
指標		目標					
		実績					
		達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	
	指標の説明						
指標に基づく評価	道路環境を良好な状態にするための維持管理を行った。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題	
	法改正に伴う道路施設の点検義務化により、点検費用とそれに伴う修繕等の費用の増加が懸念される。	
これまでの見直しや改善等の実績	市道の適正な維持管理は、住民生活の安心安全、利便性の向上に直結する事業のため、サービス水準等の維持に努めてきた。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成29年度		目標年度	平成30年度	
方向性の説明					

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路橋りょう維持費
大事業	051	除雪対策事業							
中事業	01	除雪対策事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	4-2	安全・安心対策の充実		建設課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-3	安全で安心な地域づくりの推進		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	施設管理事業	
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	有		道路除雪基本計画、道路除雪実施計画		

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	冬期間の積雪時における主要道路及び生活路線の交通を確保し、雪に強い道路づくりを進めるため、有効で適切な除雪作業を実施します。
実施方法等	<ul style="list-style-type: none"> 市が保有する機械及び民間保有の機械を使用し、道路及び歩道の除雪の実施 市が保有する機械の維持管理 消雪パイプ等の消融雪を利用した冬期間の道路交通の確保 消雪パイプ等の消融雪の維持管理

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	98,815	141,155	154,517
	人件費	8,391	8,531	12,791
	総事業費	107,206	149,686	167,308
人員	正職員	1.25 人	1.20 人	1.82 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	1.25 人	1.20 人	1.82 人
財源内訳	国県支出金	9,044	6,600	21,600
	その他特定財源	85	80	83
	一般財源	98,077	143,006	145,625

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	市道の交通障害発生件数	件	目標	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
活動	除雪機械稼働時間	時間	目標				
			実績	537	2,475	3,525	133
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	降雪の状況により、業務量が変わるため、過去実績との単純な比較はできませんが、引き続き、コスト削減、交通障害がないように努めます。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題	
	市道以外にも集落幹線となっている、農道や区道も除雪を行っている。農道や区道は区で除雪をしてもらうことで、市道除雪の効率性は向上すると思われる。しかし、これまで除雪をしてきた経緯があるので、除雪作業に対しての補助金（ソフト事業）を設立する等、区の財源を確保する施策が必要と考える。	
これまでの見直しや改善等の実績	区が購入する除雪機械整備費補助事業（ハード事業）があり、機械を購入した区は農道や区道の除雪を行っている。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成33年度		目標年度	平成38年度	
方向性の説明					

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路橋りょう維持費
大事業	101	道路橋りょう補助事業							
中事業	01	五本跨線橋長寿命化事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	4-2	安全・安心対策の充実		建設課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-3	安全で安心な地域づくりの推進		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ハード事業	
根拠法令	有	道路法、道路構造令			
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	坂井市内の中央を横断する市道坂井中央線に架かる五本跨線橋は、地域住民の生活道路として利用されており、また、主要地方道芦原丸岡線と主要地方道福井金津線を繋ぐ道路として防災面においても重要な位置づけがある。予防保全的な補修対応を実施することで、道路交通の安全・安心、防災面における道路網の確保を図るものである。
実方手法等	<p>◆五本跨線橋長寿命化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体延長 L=220m ・W=7.5m (車道3.0m×2、歩道0.75m×2) 全体事業費 160,000千円 ・事業年度 H26～H29 <p>【H28年度事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 橋面防水工 ・橋脚のひび割れ補修工 ・床板等の断面修復工 ・桁等の塗替え塗装工

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度	
コスト	事業費	40,500	34,430		
	人件費	3,222	3,057		
	総事業費	43,722	37,487	0	
人員	正職員	0.48 人	0.43 人		
	臨時職員	0.00 人	0.00 人		
	人員計	0.48 人	0.43 人	0.00 人	
財源内訳	国県支出金	22,275	18,920		
	その他特定財源	17,300	14,700		
	一般財源	4,147	3,867	0	

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	事業費	百万円	目標	40.5	34.0	0.0	0.0
			実績	40.5	34.4	0.0	0.0
			達成率(%)	100.00	101.18	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	平成28年度補修予定箇所は、予定通り完了した。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
	順調に事務事業が進捗している。		
これまでの見直しや改善等の実績	地元、警察及び関係機関と連絡調整し、通行制限への影響を少なくする取組を実施。		

6. 今後の方向性

短期的な方向性		完了	中長期的な方向性	
目標年度	平成29年度		目標年度	
方向性の説明	平成29年度に事業完了予定。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路橋りょう新設改良費
大	事業	001	道路改良事業						
中	事業	01	道路改良事業						

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	4-4	身近な生活道路の整備		建設課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-2	交通基盤の充実		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ハード事業	
根拠法令	有	道路法、道路構造令			
根拠例規	無				
関連計画・マニフェスト	無				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	市道の拡幅、舗装、道路側溝等の工事を実施することにより、安全、円滑で快適な交通環境を確保する。
実施方法等	道路改良工事、道路舗装工事の実施及び道路拡幅工事に伴う土地分筆業務を行う。 ○消耗品費 341千円 ・事務用消耗品費、工事発注用書籍、資料購入費等 ○委託料 4,647千円 ・積算システム保守委託他 ○使用料及び賃借料 665千円 ・工事積算システム使用料 ○工事請負費 241,778千円 ・市単独道路改良工事

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度	
コスト	事業費	259,713	236,481	204,200	
	人件費	10,741	19,194	18,976	
	総事業費	270,454	255,675	223,176	
人員	正職員	1.60 人	2.70 人	2.70 人	
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	人員計	1.60 人	2.70 人	2.70 人	
財源内訳	国県支出金	2,307			
	その他特定財源		26		
	一般財源	268,147	255,649	223,176	

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	市道での交通事故発生件数	件	目標	0	0		
			実績	79	72		
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明		市道での交通事故発生件数					
活動	用地買収事務	路線	目標	3	2	1	0
			実績	3	2	1	0
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価		市道の改良及び未改良区間を整備することにより、安全、円滑で快適な交通環境を確保した。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題		
	道路施設等の老朽化により、地元要望件数の増加傾向にある。予算縮減のなか、厳しい対応に追われている。		
これまでの見直しや改善等の実績	未改良区間の道路側溝等の工事を実施することは、安全で円滑な交通環境を確保するために必要である。		

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成29年度		目標年度	平成30年度	
方向性の説明					

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路橋りょう新設改良費
大事業	051	区環境整備補助事業							
中事業	01	区環境整備補助事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	4-4	身近な生活道路の整備		建設課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-1	市街地・住環境の整備		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	補助金事業（事業補助）	
根拠法令	無				
根拠例規	有		坂井市補助金等交付規則、建設課所管補助金等交付要綱		
関連計画・マニフェスト	無				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	行政区が管理する道路及び排水路の整備を進めることにより、各行政区の生活環境の向上を図る。
実方手法等	同一会計年度内に1回（補助金の限度額200万円）補助する。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	10,607	9,357	13,594
	人件費	4,162	2,275	3,163
	総事業費	14,769	11,632	16,757
人員	正職員	0.62 人	0.32 人	0.45 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.62 人	0.32 人	0.45 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源			
	一般財源	14,769	11,632	16,757

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	交付申請待機件数	件	目標	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0
		達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	
成果	指標の説明 予算不足による待機件数						
指標	補助金支出件数	件	目標				
			実績	18	23	17	12
		達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	
成果	指標の説明 補助件数（行政区数）						
指標	補助金支出実績	千円	目標	9,600	10,000	9,000	7,000
			実績	10,607	9,239	13,594	11,173
		達成率(%)	110.49	92.39	151.04	159.61	
成果	指標の説明 補助金額合計						
指標			目標				
			実績				
		達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	
成果	指標に基づく評価 行政区の要望に応える結果となっている。行政区が自らの計画及び資金にて行う事業は、地域への誇りと満足度に繋がることから、引き続き目標達成できるよう取り組んでいく。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない
これまでの見直しや改善等の実績	事業費妥当性の確認のため、公共工事積算システムにて事業費の確認を行った。

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成30年度		目標年度	平成31年度	
方向性の説明					

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路橋りょう新設改良費
大事業	101	道路改良補助事業							
中事業	01	末政・随応寺線道路改良事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	2	多様な都市活動を支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	2-2	骨格的な道路ネットワークの形成		建設課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-2	交通基盤の充実		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ハード事業	
根拠法令	有	道路法、道路構造令			
根拠例規	無				
関連計画・マニフェスト	無				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	丸岡町市街地から春江町市街地を結ぶ幹線道路である末政・随応寺線は、大型商業施設が隣接したことなどによる渋滞が発生しているため、道路拡幅と歩道設置を行うことにより、渋滞解消と通学する児童生徒の安全確保を図る。
実方手法等	<p>◆末政・随応寺線道路改良事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体延長 L=2,150m 全体事業費 2,050,000千円 事業年度 H11~H31 <p>【H28年度事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○委託料 測量調査設計 6,210千円 ○土地建物鑑定評価 5,573千円 ○工事請負費 道路改良工事費 59,613千円

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	71,396	63,022	130,489
	人件費	2,752	2,275	3,725
	総事業費	74,148	65,297	134,214
人員	正職員	0.41 人	0.32 人	0.53 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.41 人	0.32 人	0.53 人
財源内訳	国県支出金	38,755	43,965	84,005
	その他特定財源	31,000	18,843	40,284
	一般財源	4,393	2,489	9,925

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	事業進捗	%	目標	58.0	54.0	53.0	46.0
			実績	58.0	54.0	53.0	46.0
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
指標の説明							
活動	事業費	百万円	目標				
			実績	71.4	63.0	139.0	114.0
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価		国への予算要求及び地元協議を行って事業を進め、概ね事業進捗が図れているが、引き続き事業計画年度完了を目指し、取り組んでいく。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
これまでの見直しや改善等の実績			

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成29年度		目標年度	平成30年度	
方向性の説明	事業計画年度完了を目指し、継続して取り組んでいく。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路橋りょう新設改良費
大	事業	001	道路改良補助事業						
中	事業	05	宮領北部線道路改良事業						

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	2	多様な都市活動を支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	2-2	骨格的な道路ネットワークの形成		建設課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-2	交通基盤の充実		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ハード事業	
根拠法令	有	道路法、道路構造令			
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	坂井町中心部から丸岡北部地域及び一般国道8号への幹線道路となる宮領北部線を整備することにより、市民生活の利便性・安全性・快適性の向上を図る。
実方手法等	<p>◆市道宮領北部線道路改良事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体延長L=650m ・W=14.0（車道3.5m×2、歩道3.5×2） ・全体事業費 500,000千円 ・事業年度 H28～H32 <p>【H28年度事業内容】・測量調査設計 ○委託料 ・測量調査設計委託料 8,802千円</p>

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	8,802	90,491	46,164
	人件費	2,685	3,697	3,303
	総事業費	11,487	94,188	49,467
人員	正職員	0.40 人	0.52 人	0.47 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.40 人	0.52 人	0.47 人
財源内訳	国県支出金	4,841	49,555	25,300
	その他特定財源	3,700	38,800	19,800
	一般財源	2,946	5,833	4,367

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	事業費	百万円	目標	16.4			
			実績	8.8			
			達成率(%)	53.66	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価		国の補助交付率が下がる中、事業の選択と集中を行い道路整備を行う。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題	
	事業の進捗を進めたいが、国の補助交付率が下がり道路整備が進まない。	
これまでの見直しや改善等の実績	地元及び関係機関との事前協議を進め、事務手続きを可能な限りまとめていく。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		完了
目標年度	平成29年度		目標年度	平成32年度	
方向性の説明	他路線の渋滞緩和も見込まれる当事業の必要性から、継続して強く予算要望していく。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路橋りょう新設改良費
大事業	101	道路改良補助事業							
中事業	10	上安田3号線道路改良事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	2	多様な都市活動を支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	2-2	骨格的な道路ネットワークの形成		建設課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-2	交通基盤の充実		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ハード事業	
根拠法令	有	道路法、道路構造令			
根拠例規	無				
関連計画・マニフェスト	無				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	市道上安田3号線は、坂井市立丸岡南中学校へ自転車通学する生徒や隣接する私立よつば保育園の送迎の車両、一般国道8号の抜道として利用する車両も多い。現況は、歩道が設置されておらず車両のすれ違い時には生徒の自転車通学に危険が生じている。そのため生徒が安心安全に通学できるよう、自転車歩行者道の整備を行うものである。
実施方法等	<p>◆市道上安田3号線道路改良事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体延長L=974m ・W=10.25m（車道2.75m×2、歩道3.5m×1、路肩1.25m） ・全体事業費 400,000千円 ・事業年度 H27～H32 <p>【H28年度事業内容】 ・用地測量業務を実施 ○委託料 ・用地測量業務委託料 9,396千円</p>

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	10,417	6,048	5,054
	人件費	2,417	1,564	1,898
	総事業費	12,834	7,612	6,952
人員	正職員	0.36 人	0.22 人	0.27 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.36 人	0.22 人	0.27 人
財源内訳	国県支出金	5,168	3,300	2,750
	その他特定財源	4,000	2,600	
	一般財源	3,666	1,712	4,202

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	事業費	百万	目標	9.4	6.0	5.0	
			実績	9.4	6.0	5.0	
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	0.00
指標の説明		年度計画事業費と実施事業費					
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価		国への予算要求及び地元協議を行って事業を進め、引き続き事業計画年度完了を目指し、取り組んでいく。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	地元交渉や関係機関（県道路管理者、河川管理者、用水管理者等）が遅れている。
これまでの見直しや改善等の実績	引き続き、地元及び関係機関との協議を進めていく。

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性	
目標年度			目標年度	
方向性の説明	平成29年4月に隣接する私立よつば保育園が開業したことで、本道路の必要性も向上しているため事業促進を図る。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路橋りょう新設改良費
大	事業	101	道路改良補助事業						
中	事業	11	沖布目森田線道路改良事業						

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	2	多様な都市活動を支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	2-2	骨格的な道路ネットワークの形成		建設課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-2	交通基盤の充実		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ハード事業	
根拠法令	有	道路法、道路構造令			
根拠例規	無				
関連計画・マニフェスト	無				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	JR北陸本線東側の地域振興を図るため都市計画決定された沖布目森田線は、平成22年度までに市道随応寺末政線から県道板倉高江線までの整備が完了しており、森田北東部土地区画整理事業による都市計画道路に連絡することで、川西国道線まで繋がる事から、福井市へのアクセスが円滑になり、災害時には物資輸送等を担う重要な道路である。
実方手法等	<p>◆市道沖布目森田線道路改良事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体延長L=800m ・W=14.0（車道3.5m×2、歩道3.5×2） ・全体事業費 800,000千円 ・事業年度 H27～H36 <p>【H28年度事業内容】 ・用地測量調査 ○委託料 ・用地測量調査委託料 11,772千円</p>

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度	
コスト	事業費	11,772	15,336		
	人件費	2,148	2,275		
	総事業費	13,920	17,611	0	
人員	正職員	0.32 人	0.32 人		
	臨時職員	0.00 人	0.00 人		
	人員計	0.32 人	0.32 人	0.00 人	
財源内訳	国県支出金	6,475	7,865		
	その他特定財源	5,000	6,100		
	一般財源	2,445	3,646	0	

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	事業費	百万	目標	28.0	41.0		
			実績	11.8	16.0		
			達成率(%)	42.14	39.02	0.00	0.00
指標の説明		年度計画事業費と実施事業費					
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	国の補助交付率が下がる中、事業の選択と集中を行い道路整備を行う。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題	
	事業の進捗を進めたいが、国の補助交付率が下がり道路整備が進まない。	
これまでの見直しや改善等の実績	地元及び関係機関との事前協議を進め、事務手続きを可能な限りまとめていく。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		完了
目標年度	平成29年度		目標年度	平成35年度	
方向性の説明	同地区の開発や交通量の増加が見込まれており、本道路の必要性も向上しているため事業促進を図る。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路橋りょう新設改良費
大	事	業	151	石油貯蔵施設立地対策等交付金事業					
中	事	業	01	石油貯蔵施設立地対策等交付金事業					

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	4-1	災害に強いまちづくりの推進		建設課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-3	安全で安心な地域づくりの推進		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ハード事業	
根拠法令	有	道路法、道路構造令			
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	坂井市三国町の人口集中地区の避難道路を整備するものである。当該地区は九頭竜川を挟んで対岸に石油配分基地及び国家石油貯蔵基地等がある場所に位置しており、石油貯蔵備蓄基地等での大規模災害が発生した場合、市防災計画にて指定されている避難所3か所への重要避難道路となっている。しかし、当該避難道路の歩道及び車道部は段差箇所が多く、円滑に避難する事が困難である事から本事業により、災害時における避難路の安全確保を目指すものである。
実施手法等	◆市道三国60号線道路改良事業 ・全体延長 L=960m ・W=6.0m（車道3.0m×2、路肩0.5m×2、歩道2.5m×2） ・事業年度 H26～H30

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	26,568	40,743	41,464
	人件費	2,887	3,697	3,655
	総事業費	29,455	44,440	45,119
人員	正職員	0.43 人	0.52 人	0.52 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.43 人	0.52 人	0.52 人
財源内訳	国県支出金	25,919		33,832
	その他特定財源			
	一般財源	3,536	44,440	11,287

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	防災道路の整備箇所	箇所	目標	1	1	1	1
			実績	1	1	1	1
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
指標の説明							
活動	事業費	百万円	目標	27.1	40.0	34.0	22.0
			実績	26.6	40.0	34.0	22.0
			達成率(%)	98.15	100.00	100.00	100.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価		安全で快適な道路環境の整備に努めていきます。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
これまでの見直しや改善等の実績			

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成30年度		目標年度	平成35年度	
方向性の説明	平成30年度に市道三国60号線の道路改良工事を完成し、平成31年度には同事業にて別箇所の整備を進めていきます。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	04	交通安全施設費
大事業	001	交通安全施設整備事業							
中事業	01	交通安全施設整備事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	4-2	安全・安心対策の充実		建設課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-3	安全で安心な地域づくりの推進		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	施設管理事業	
根拠法令	有	道路法			
根拠例規	無				
関連計画・マニフェスト	無				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	道路における交通環境の改善により交通事故を防止し、あわせて交通の円滑化を図る。
実施方法等	交通安全に資する工事（カーブミラー、ガードパイプ等）の実施と、道路照明灯・防犯灯の維持管理を行う。 ○光熱水費 28,400千円 ・道路照明灯、防犯灯の電気料 ○修繕料 9,479千円 ・照明灯、交通安全施設修繕料 ○委託料 864千円 ・道路照明灯維持管理委託料 ○工事請負費 21,615千円 ・照明灯、交通安全施設整備工事費

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	50,907	37,527	42,402
	人件費	5,370	8,318	8,223
	総事業費	56,277	45,845	50,625
人員	正職員	0.80 人	1.17 人	1.17 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.80 人	1.17 人	1.17 人
財源内訳	国県支出金	15,367		
	その他特定財源			
	一般財源	40,910	45,845	50,625

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
指標	市内交通事故死亡数	人	目標	0	0	0	0
			実績	2	3	3	7
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明 市内交通事故における死亡人数						
指標	交通安全施設の修繕件数	件	目標	145	120	111	108
			実績	141	116	111	100
			達成率(%)	97.24	96.67	100.00	92.59
成果	指標の説明 交通安全施設の修繕件数						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明						
指標に基づく評価	道路における交通環境の改善に努めた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題	
	道路施設の点検義務化により、点検費用とそれに伴う修繕等の費用の増加が懸念される。	
これまでの見直しや改善等の実績	カーブミラー等の安全施設の維持管理は、交通安全につながる重要な事業であり、道路パトロールの実施による早期対処することにより、安全で快適な道路環境の整備に努めてきた。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成29年度		目標年度	平成30年度	
方向性の説明					

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	03	河川費	目	01	河川総務費
大事業	051	河川事業							
中事業	01	河川事務事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	4-1	災害に強いまちづくりの推進		建設課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-3	安全で安心な地域づくりの推進		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	河川の適正な利用及び正常な機能の維持等を総合的に進めていくことで、災害の発生防止、河川環境の維持向上を図る。
実施手法等	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民団体等が行う河川区域内の草刈・清掃活動等に対して補助を行う。 磯部川、片川の水門管理人を選定し、賃金を支払う。 田島川、間島川の水門管理人を選定し、委託料を支払う。 河川占用区域内の市道脇の草刈を行う。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	15,791	10,214	10,861
	人件費	4,565	4,621	0
	総事業費	20,356	14,835	10,861
人員	正職員	0.68 人	0.65 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.68 人	0.65 人	0.00 人
財源内訳	国県支出金	5,952	2,943	3,227
	その他特定財源	1,346	1,411	1,187
	一般財源	13,058	10,481	6,447

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	河川に関する苦情件数	件	目標	0	0	0	0
			実績	0	0	0	6
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
活動	河川管理委託料	千円	目標	1,065	816	816	842
			実績	1,090	663	683	740
			達成率(%)	102.35	81.25	83.70	87.89
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	引き続き、苦情がないように努めます。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
これまでの見直しや改善等の実績			

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成33年度		目標年度	平成38年度	
方向性の説明					